

# ふれあい

第 26 号

グループホーム上尾  
平成 28 年 3 月吉日



3月にはいい、年度末でお忙しいと思います。

インフルエンザやノロウイルスにはお気をつけください。



～行事紹介～



2/3 は節分でした。



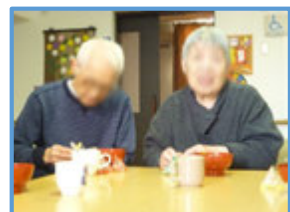
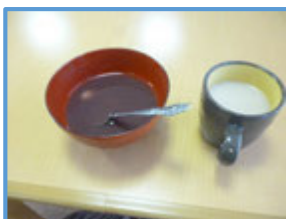
恵方巻きの豪華なお昼です。



午後は鬼が登場して豆まきです。



おやつは甘酒とおしるこ♪



## お鍋会 2/28

去年に引き続き、今回もお鍋会を開催しました。



今回の鍋は「みぞれ鍋」でした。



みんなでおろしのお手伝い



### ～家族会～

2/28に家族会を開催しました。

① 施設状況の説明、②オムツ発注業者の変更、③防災訓練の実施、④外部評価の結果報告等を行いました。

① 皆様大きな変化なく穏やかに過ごしています。現在、1Fが1床空いております。

② オムツを発注している業者が変更になり、オムツの種類も変更します。詳細は別紙でご案内します。

③ 防災訓練を年に2回行っております。今後は地域の方も参加して頂ける様にしていきます。

④ 外部評価が10/30に行われ、地域との交流や連携を深めていくようにと指摘がありました。お互いの行事の参加や施設を知って頂けるような取り組みも考えていきます。



### \* 認知症の症状 \*

「うつや不穏」～ネガティブな発言が続き、無力感を覚えます～

認知症の人の中には、覚醒度が低くてぼんやりとしている、注意力散漫で何も出来ない、悲観的になるといった「うつ症状」が現れたり感情が激しくなったり落ち着かず攻撃的になる「不穏」といった症状が現れます。1日のうち脳の活動が弱まる夕方や夜に現れやすいものです。うつ症状はうつ病ともよく類似していて、うつ病の治療をしながら様子を見ることもあります。

介護者は相手の気持ちに心から共感できることは大切です。つらい状況を理解し、優しい気持ちになることも必要です。しかし、場合によってはクールさも備えている必要があります。「死にたい」と訴える人を前に「お昼寝しましょうか」と誘導するのは冷たいように見えますが、それによって気分が変わることもあります。介護者には温かくもどこか冷静な姿勢が求められます。

### ～編集後記～

早いもので年度末となりました。棚卸しや決算などで私も忙しくなってきました。忙しい毎日だからこそ体調を崩しやすいものです。朝晩の気温の変化にも注意していきましょう。

新年度となりますが、ホームの運営に関して大きくは変わりません。変わらない穏やかな毎日を送れることが一番のような気がします。そして今後も変わらないご理解、ご協力をお願い致します。 深谷